

Interview

楽団員インタビュー Vol.61

打楽器の魅力を皆様に 楽しんでいただけるように

ティンパニ＆パーカッション首席
常盤 紘生

Hiroki Tokiwa, Principal Timpani & Percussion



◆楽器を始めたきっかけは？

中学校の吹奏楽部です。当時、ドラムをたたけるとモテるだろうと思い打楽器を選びました。ちなみに両親は当時私にホルンかサックスを選んでほしかったそうです。

◆そこから、オーケストラプレイヤーを目指したきっかけは？

ウィーン在学中、ベートーヴェン交響曲第9番の師匠のティンパニを聴いた時に、驚きと同時にこれをいつか自分が演奏できたら幸せだなと思い、それがきっかけとなりました。

◆好きな作曲家・曲はありますか？

エマニュエル・セジョルネ作曲、マリンバ協奏曲。この協奏曲はとても抒情的かつロマン派の音楽を思い起こさせ、マリンバのもつ重厚な響きが最大限に活かされている曲です。ぜひ聴いてみてください。

◆ティンパニ／パーカッションの魅力は何ですか？

ティンパニはオーケストラを包み込み、音数は少ないですがとてもやりがいのある楽器です。パーカッションは例えると、お弁当のパセリや塩胡椒のような存在で、オーケストラを華やかにしてくれます。

◆好きなティンパニ／パーカッション奏者はいますか？

ウィーン放送交響楽団のティンパニ奏者で師匠のヨセフ・グンピンガー先生です。音楽性や音色はもちろん、ティンパニ奏者としての考え方や振る舞い、面白くてエネルギーッシュな性格など、私が目指したい憧

れの方です。

マリンバ・パーカッション奏者のクリストフ・ズィーツエン先生はソリストとして大活躍されており、私が留学をするきっかけとなった先生です。マリンバ四重奏 ウェーヴ・カルテットのメンバーの1人で、この4人の演奏を初めて聴いた時の衝撃は今でも忘れられません。

◆使用している楽器について教えてください。

ティンパニはラディックを使用しています。

◆山形でお気に入りのもの、場所はありますか？

つや姫をよく食べます。最近のお気に入りの場所はスポーツジムです。

◆趣味や特技はありますか？

散歩、ゲーム、ハンバーグを作ること。

登山、旅行、読書をこれから趣味にしたいです。

◆次の第315回定期演奏会ではソリストも務められます。意気込みと、お客様へのメッセージをお願いします。

今回初めてオーケストラでソリストを務めさせていただき、今からとてもワクワクしております。この経験を山形交響楽団とさせていただけることを大変嬉しく思っています。

サッリネン作曲、交響曲第2番では、普段のオーケストラでは中々登場しない様々な打楽器を演奏するので、それぞれの音色や魅力をお客様に楽しんでいただけるように頑張ります。これを機に打楽器、ティンパニに興味を持っていただけたら嬉しいです。